提出者	No.	賛否	コメント（賛成・反対の理由や具体的な代替案をご記載ください）
加藤　俊治	1	反対	関係者の皆様のご尽力に敬意を表します。反対の理由と代替案は以下の通りです。 (反対の理由) ・気候基準案から53,54項を削除し、BCX1～3を追加した結果、温対法を利用する開示企業の排出量は合理的な期間調整後の数字だけが開示されるようになると思われます。すると、原則通りGHGプロトコルに従ってFS・サステナ情報と同じ報告期間に基づく排出量を開示する企業と見分けがつかなくなると思います。 ・投資意思決定者にとって、期間調整されている排出量とそうでない原則法の排出量とでは、開示された数字に対する信頼性が異なるのではないかと思われます。期間調整された数字であること、その期間調整が合理的であることの開示は投資意思決定に重要ではないかと考えます。 ・従って、以下のような追加情報の開示（代替案）を要すると考えます。 ・FS・サステナ情報と排出量の報告期間が異なる旨と月数、その理由(根拠法令等)、期間調整の内容、期間調整が合理的であると考える根拠